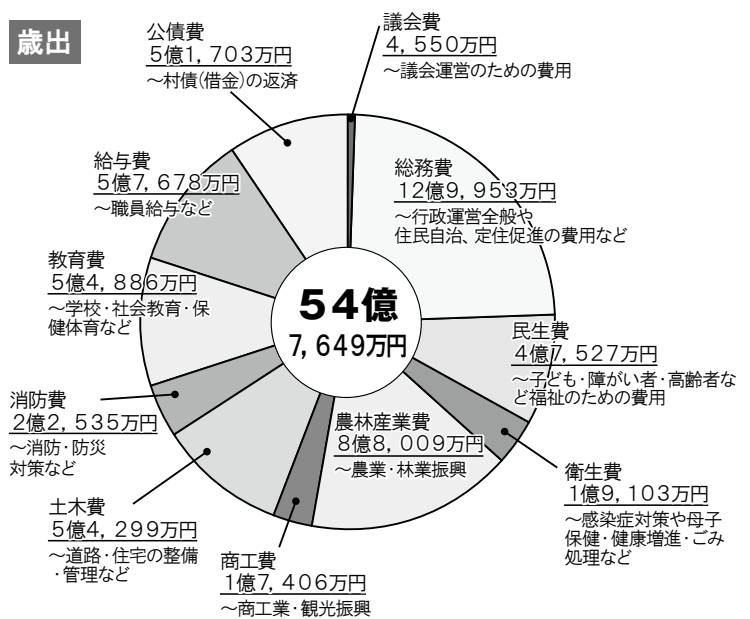
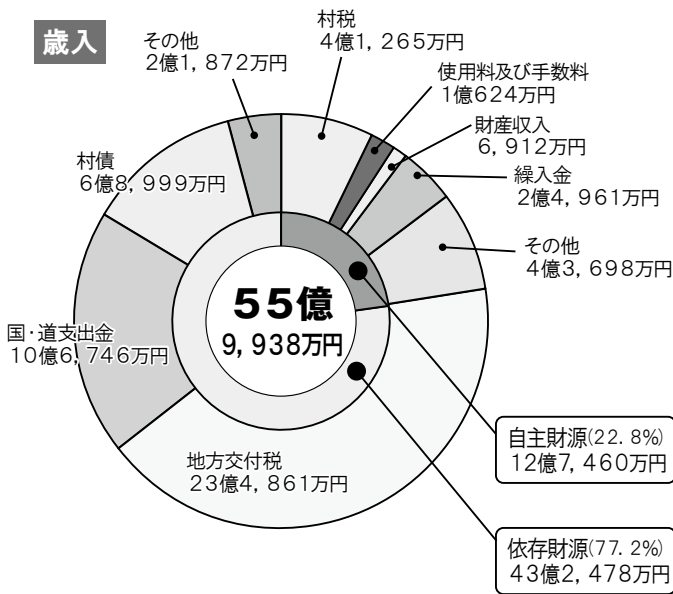
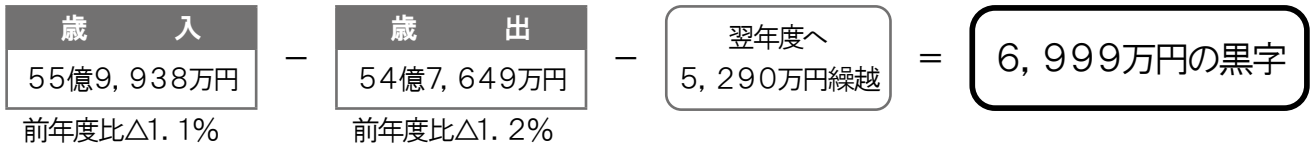


# 令和4年度 村の決算を報告します

令和4年度の決算が9月議会定例会で認定されました。

村が行うさまざまな事業は、みなさまが納める税金や国・道からの補助金などを財源に行っています。今回の特集では、令和4年度決算を振り返り、どれくらいの収入があり、どのような目的に活用されたのか、その概要をお知らせします。※金額は千円単位を四捨五入して万円単位で統一しています。

## 一般会計



### 【主な増減】

- 国・道支出金+4億1,339万円(+63.2%)  
…農業施設整備事業や物価高騰関連事業の増など
- 諸収入+1億3,713万円(+301.3%)  
…不足財源に対応する備荒組合資金の取崩しなど
- 村債 △8億3,135万円(△54.6%)  
…新総合体育館整備に対する借入の減など

### 【主な増減】

- 総務費 +3億8,614万円(+42.3%)  
…庁舎機能改善、物価高騰対策経費の増など
- 農林産業費 +4億2,533万円(+93.5%)  
…農業施設整備に関する事業の増など
- 教育費 △9億615万円(△62.3%)  
…新総合体育館整備事業の減など

### どのような性質の経費に支出したのか

人件費	職員の給与・議員や委員の報酬など	7億 394万円	12.8%
扶助費	医療給付費や障がい者への援助費など福祉のための経費	1億9,230万円	3.5%
公債費	村債(借金)の返済経費	5億1,702万円	9.4%
普通建設事業費	道路・学校など社会資本の整備にかかる経費	17億8,388万円	32.6%
物件費	公共施設の光熱水費、事務費や委託料、備品購入などの経費	8億3,832万円	15.3%
補助費等	各団体への補助金や負担金、保険料、謝礼金など	8億2,412万円	15.1%
繰出金	特別会計の収支不足額などを一般会計から補てんする経費	1億9,544万円	3.6%
その他	施設の維持補修費、基金の積立金などの経費	4億2,147万円	7.7%

# 村民一人あたりの決算額は **222万円** となります！

※R5.3.31住基人口2,467人（以降同様） ※一般会計のみで算出

福祉サービスの提供 20万円	教育の充実 23万円	商工業・観光振興 7万円	農業・林業振興 36万円	消防・救急・防災活動 9万円
感染症対策・健康増進 2万円	ごみ・し尿の処理など 3万円	道路・公園・住宅の整備など 22万円	借入金返済 21万円	その他の村民サービスなど 79万円

## 一般会計における主な事業

### ● 鶴居中学校大規模改修事業（基本・実施設計） 【決算額：5,930万円】

教育環境の整備を図るため、昭和54年に建築された鶴居中学校の増改築事業の設計業務を実施。

※財源は返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な過疎債(借金)を活用しています。



### ● 庁舎機能改善事業

【決算額：1億5,384万円】

庁舎の利便性向上を図るため、エレベータの設置や、空調・暖房の改修、LED化など機能改善事業を実施。

※財源は返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な緊防債(借金)を活用しています。



### ● 旧茂雪裡小学校改修事業（クラフトブルワリー誘致事業） 【決算額：1億2,354万円】

旧茂雪裡小学校を有効活用し、ビール製造工場を導入するための施設改修事業を実施。

※財源は返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な過疎債(借金)を活用しています。



### ● 新型コロナウイルス・物価高騰対策事業

【決算額：1億8,073万円】

令和3年度に引続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止や物価高騰対策として村民生活や事業者支援を行うため、様々な事業を行いました。

【主な事業】

- ・「支えあおう鶴居びと応援券事業」「原油価格高騰臨時支援金」
- ・「物価・燃油等高騰対応住民生活応援クーポン事業」6,301万円（地域商品券・燃料券などの配布）
- ・「高齢者世帯生活応援臨時支援金」1,192万円(支援金の交付)
- ・「子育て世帯生活応援臨時支援金」794万円(高校生以下を対象に支援金の交付)
- ・「飼料価格高騰等緊急対策事業補助金」991万円(農業者支援補助金の交付)

## 特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために、一般会計と分けて運営し、それぞれの収支を明確にしています。

歳入合計

**8億2,541万円**

歳出合計

**7億6,817万円**

実質収支合計

**5,724万円の黒字**

会計名	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額
水道事業	5,646万円	5,223万円	423万円
農業集落排水事業	5,415万円	5,194万円	221万円
国民健康保険	3億6,220万円	3億3,668万円	2,552万円
村立診療所	3,051万円	3,051万円	
介護保険	2億7,712万円	2億5,210万円	2,502万円
後期高齢者医療	4,497万円	4,471万円	26万円
計	8億2,541万円	7億6,817万円	5,724万円

# 村の財政診断の結果は・・・財政状況は健全です！

令和4年度決算を基に、村の財政の健全度を示す財政4指標を算出すると、いずれの指標も健全な財政基準となっています。今後も効果的かつ効率的な財政運営に努めます。 ※          が村の数値です。

財政の健全度を示す4つの指標	健全	悪化	
		早期健全化判断基準	財政再生基準
<b>実質赤字比率</b> 一般会計などの赤字割合	0%	15%	20%
<b>連結実質赤字比率</b> 全会計の赤字割合	0%	20%	30%
<b>実質公費比率</b> 借金返済額の大きさを示す割合	5.4%	25%	35%
<b>将来負担比率</b> 村の財政規模に対して将来負担が見込まれる負債などの大きさを示す割合	0%	350%	

## 村の貯金(基金)と借金(村債)の状況は？

### ●貯金(基金)残高

69億3,511万円(前年比△7,176万円)  
村民一人あたりに換算すると・・・約281万円

・国庫補助金の過年度返還金や、村有地取得経費などに充てる取崩しをしたことから、前年度と比較して減少しました。

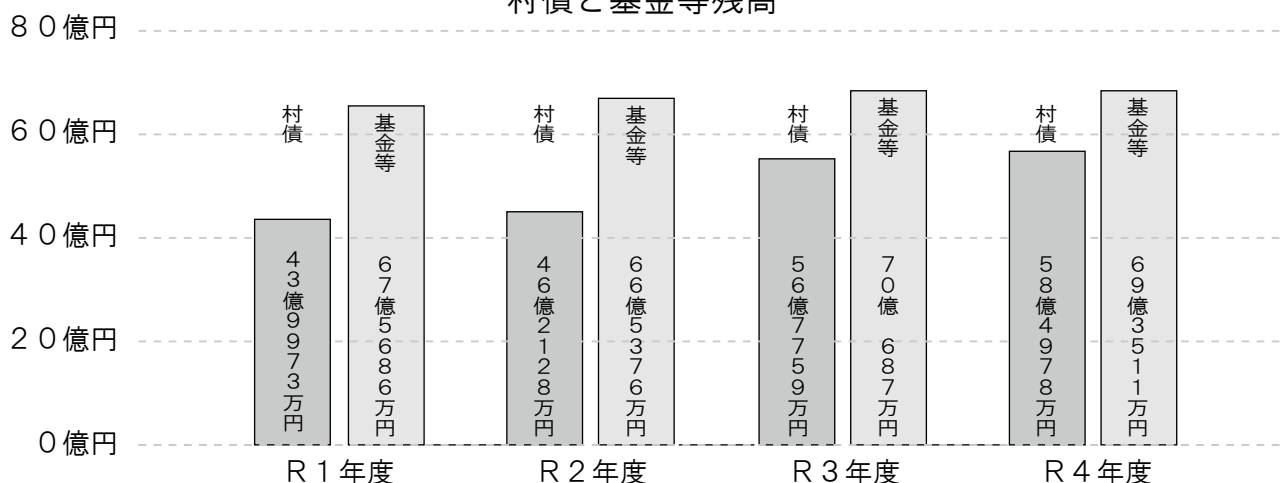
### ●借金(村債)残高

58億4,978万円(前年比+1億7,219万円)  
村民一人あたりに換算すると・・・約237万円

・庁舎機能改善事業や、体育館の外構工事、鶴居中学校改修設計などに対して新規の借入を行ったことから、前年度と比較して増加しました。

令和4年度末残高では **貯金が借金を10億8,533万円上回る** 状況となっています。

村債と基金等残高



令和4年度末村債残高

一般会計	56億9,492万円
水道特別会計	6,409万円
農業集落排水事業特別会計	9,077万円
計	58億4,978万円

令和3年度末基金等残高

基金(全会計の17基金)	51億3,119万円
備荒資金組合基金	18億 392万円
計	70億3,511万円